

庁舎	つくば地区（旭）
受入担当研究室	道路構造物研究部 橋梁研究室
キーワード	橋梁、既設橋、補修・補強
受入研究課題	既設道路橋の性能評価の高度化・合理化に関する研究
課題内容	活荷重計測やサンプリングや非破壊試験などによる詳細調査結果に基づいた既設橋の高度な診断基準や、修繕設計基準の提案に向けた研究
関連リンク	・ 道路橋の合理的な補修補強設計に向けた取組み (https://www.pwrc.or.jp/thesis_shouroku/thesis_pdf/2010-P014-017_yamada.pdf) ・ 耐候性鋼橋の適用環境評価手法の高度化に関する研究 (https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0777.htm) ・ コンクリート橋の塩害対策資料集 (https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0055.htm)
求められる 関連業務実績	・ 道路橋の設計、施工に関する業務 ・ 道路構造物の点検、診断に関する業務
研修成果目標	・ 既設道路橋の性能評価のための詳細調査や載荷試験・モニタリング及びこれらを活用した残存耐荷力評価方法に関する総合的な専門知識及び技術を取得する。 ・ 既設橋について、過去の点検結果や調査・モニタリング結果を活用して、耐荷力や耐久性を評価した例を作成し、関連学会等で発表したり国総研資料にまとめる。
指導内容	・ 既設橋の信頼性の評価方法に関する指導 ・ 既設橋や補修補強部材の限界状態の評価方法に関する指導 ・ 道路橋の耐久性の計測、評価方法等に関する指導 ・ 諸外国の点検基準や既設橋の供用判定基準の分析に関する指導 ・ 論文や国総研資料等のとりまとめ指導
受入研究課題に関連 するその他の研究室 等の有無	無